

アル・アクサ洪水第714日目：ガザ地区の死者数が6万5千人を超える中、国連安保理選出メンバーが停戦決議の採決を要求

Palestine Chronicle、2025年9月18日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザでの恐ろしい虐殺を続けている。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

* ガザ市占領の準備として、イスラエル軍はガザ市の高層ビル、住宅団地、重要施設を系統的に破壊する攻撃を激化した。

* 国連安保理によれば、選出された非常任理事国10カ国がガザの恒久的停戦を求める決議案に採択を求めている。

* ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降イスラエルは65,062人のパレスチナ人を殺害し、165,697人に負傷させた。その多くは女性と子どもである。

最新情報

9月19日 12:19am

* パレスチナ・クロニクル：昨日夜、国連安保理で、ガザ即時停戦を求める決議案に対し米国は拒否権を発動した。安保理15カ国のうち非常任理事国10カ国を含む14カ国が賛成したが、米国の拒否権で成立しなかった。

9月19日 12:08am

* パレスチナ・クロニクル：地元メディアによれば、スペインの検事総長は、イスラエルがガザで犯していると言われる犯罪を調査することを承認した。

* パレスチナ・クロニクル：昨日、ヨルダンと西岸地区を結ぶアレンビー橋（カラメ）で刺傷事件があり、イスラエル人2人が死亡した。

* イスラム聖戦運動：米政府がガザ停戦を求める安保理決議に拒否権を発動下には、米国がジェノサイド犯罪に加担している証拠である。

*ハアレツ：約400人の国際的アーティストが、ガザ・ジェノサイドに抗議して、自分たちの音楽をイスラエルのプラットフォームから削除する要望書に署名した。

*パレスチナ・クロニクル：昨夜、イスラエル南部の都市エイラートのホテルにドローンが直撃し、火災が発生、周辺が非常事態となった。エルサレムとテルアビブで警報が鳴った。

*アンサールッラー軍事部門報道官ヤヒヤ・サリー：我々は占領下にヤッファにある軍事施設を超音速ミサイルで攻撃した。また、ウンム・アル・ラシュラッシュ（エイラート）とベエル・シェヴァ拠点をドローン3機で攻撃した。イスラエルは中東地域の国々と民衆を威嚇している。我々は、ガザ侵略が止むまで、イスラエル攻撃を続ける。

*国連安保理：安保理は、米国の拒否権発動のために、ガザ停戦、援助物資供給、人質解放を求める決議を採択できなかった。

*米国国連代表部：ガザ停戦決議に関する安保理会に出席した米国代表は、「ハマスが2023年10月7日にこの戦争を開始した。ハマスは自分たちの目的達成のために民間人を利用している。ハマスは人質を飢えさせている。安保理に提出された決議案には欠陥がある」と述べた。

*ドイツ首相：メルツ首相は、ドイツは現在パレスチナ国家承認について議論していないと、強調した。

*国連総会議長：国連総会議長は、「ガザ状況は容認できない。今すぐ停戦が必要だ。今すぐ援助物資をガザに入れるべきだ。イスラエル人質を解放すべきだ」と述べた。

*パレスチナ・クロニクル：昨日、アムネスティ・インターナショナルは、世界中の国々、公的機関、民間企業が、ガザ・ジェノサイドを含むイスラエルの長期にわたる国際法違反を助長させ、あるいはそれから利益を得ていると発表し、イスラエルの犯罪に加担する企業15社の名を挙げた。

9月18日 8:05 pm

*イスラエル軍：軍は、ガザ回廊南部での戦闘で将校4人（少佐1人、中尉3人）が死亡し、兵士3人が負傷したと発表した。場所はラファの東のアル・ジュネイナ地区である。

*ヨルダン外務省：ヨルダン外務省は、アレンビー（キング・フセイン）橋のイスラエル側で起きた銃撃事件を非難し、それはヨルダンの国益とガザへ援助物資を運ぶ能力を損なうものだと書いた。

*カン：イエメンから発射されたドローンがエイラートのホテル玄関で爆発した。

*イスラエル軍：軍は、エイラートへのドローン攻撃があったので、予定していた報道官の声明発表を延期すると発表した。

9月18日 8:04 pm

*イスラエル・ハヨム：エイラートへドローンが着弾した。イエメンから発射されたドローンと推測される。メディア報道によると、ホテルに着弾し、煙の柱が立ち上った。

*アル・カッサム旅団声明：我々は、ガザは容易にお前たちの餌食にならないと、敵の指導者に告げる。我々はお前たちの兵士の魂を地獄へ送る準備を整えている。お前たちの人質はガザの各所に散在しており、ネタニヤフが見捨てている彼らの命を我々が大事に守ってやるいわれはない。ガザに改めて犯罪的攻撃を拡大したことは、敵は人質の命を気にしていないし、生死にかかわらず取り返そうという気持ちもないことを意味している。敵は消耗戦に突入し、さらに多くの死者と捕虜を生み出すことになるだろう。我らの戦士がお前たちのブルドーザーを攻撃し、兵士を捕虜に捕らえて、「人質」が増えるだろう。

9月18日 5:55 pm

*パレスチナ・クロニクル：今スペインで起きているのは、二重基準や政治的虚勢がない、本当の草の根連帯だ。草の根連帯が政府の外交政策を変革している。共通の歴史的経験と国家主導の暴力とファシズムへの抵抗を基軸にした本当の市民社会の行動である。[ラムジー・バルードの小論](#)を読みたい。

*カン：ヨルダンからガザ回廊への人道支援物資搬入は、追って通知するまで停止される。アレンビー橋銃撃を受け、今後はガザへの援助物資はエジプトからイスラエルの検問所を経由して搬入されるだけとなった。

*アル・ジャジーラ：イタリアのアントニオ・タヤーニ外相は、「イタリアは、一般国民に影響を与えない限り、イスラエルへの貿易制裁を検討することにやぶさかではない。ガザと西岸地区に容認できない措置を主張するイスラエル閣僚へのEUによる制裁には賛成である」と言った。

9月18日 4:56 pm

*パレスチナ・クロニクル：人権団体は、イスラエルがガザ市の通信をすべて遮断し、爆発物を積んだ車両を使って住宅を爆破し、80万人が絶えざる爆撃の中で孤立していると報告した。

9月18日 4:42

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルのガザ攻撃が続く中、ラファでパレスチナ抵抗勢力に反撃があり、複数のイスラエル兵が死亡した。死者2人とか4人とか、情報が錯綜している。

*イスラエル軍ラジオ放送：アレンビー橋攻撃の実行犯はヨルダン退役軍人だった。トラックを運転しながら、至近距離で発砲し、さらにナイフで切りつけた。それ以上のことは分らない。

*イスラエル・メディア：チャンネル12は、ヨルダンとの国境になるアレンビー橋で発生した銃撃事件で2人のイスラエル人が死亡したと報道。チャンネル14は、容疑者はヨルダンから支援物資を運んでいたトラックに乗っていて、トラックが発砲してイスラエル人2人を殺害したと報道。

*カン：ゴラニ旅団の兵士5人がガザ回廊の戦闘への参加を拒否した。3人は戦場勤務から外され、2人は軍刑務所に収監された。5旅団がガザ回廊内で任務を遂行しており、ゴラニ旅団もその一員として「ギデオンの馬車」作戦を遂行していた。

*欧州委員会報道官：イスラエルが人道支援を継続的に妨害しているために、約60,000人のパレスチナ人が飢餓で苦しんでいる。

*アル・ジャジーラ：救急隊の報告では、イスラエル軍のガザ市西部の港湾地区への空爆で、2人が死亡し、数人が負傷した。この攻撃は、ガザ地区全域で激化するイスラエル軍の空爆・砲撃と同時期に発生。継続的な爆撃により、ガザ地区及び北部ガザでは固定インターネット回線と固定電話通信が完全に遮断されている。

9月18日 4:14 pm

*パレスチナ・クロニクル：コロンビア大学の大学院生で活動家のマフムード・ハリルは、グリーンカード申請に不審な点があるとして、移民裁判所からアルジェリアかシリアへの国外追放命令を言い渡された。

*パレスチナ・クロニクル：昨日、イスラエル占領軍は西岸地区各地で襲撃と逮捕を行った。トゥルカレムでは2日間で約1,300人が逮捕された。これは集団懲罰だ。

*パレスチナ・クロニクル：昨日ガーディアン紙が政府の情報筋の言葉として伝えたところによると、英国は、トランプ米大統領の英国公式訪問終了後、今週末に、パレスチナ国を公式に承認する予定。

9月18日 2:06 pm

*アル・ジャジーラ：病院筋によれば、今朝からのイスラエル軍のガザ空爆で29人が死亡し、そのうち23人はガザ市の死者。

*アル・ジャジーラ（スペインの司法筋を引用）：我々は国際司法裁判所と国際刑事裁判所と協力してガザに関する証拠を収集している。スペインの調査は、国内で訴追するためでなく、国際裁判で使用するために証拠を収集し、保全している。我々の調査の目的は、証拠を収集し、保管し、後日国際裁判所に提出することである。

*イスラエル軍：ラファで軍を狙った爆発装置の起爆で兵士2人が死亡し、8人が負傷した。

*パレスチナ・クロニクル：病院からの報告としてアル・ジャジーラが報道したところによると、今日夜明けからのイスラエルの攻撃で、14人が死亡し、そのうち9人がガザ市の死者である。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のガザ市西部のアイディヤ通りへの空爆で、数人が負傷した。また、ガザ市北西部のムシュタル地区の住宅1軒も空爆されたが、死傷者については不明。

*ハマス声明：我々は、イスラエル占領軍の侵略、ジェノサイド、飢餓作戦に反対する国際連帯の継続と強化を要望する。我々は、あらゆる手段を使ってガザへ向かうグローバル・スムード船団を支援しようと呼びかけ、船団を攻撃するなどイスラエルに警告する。

*ガザ保健省：この24時間で79人のパレスチナ人が死亡し、228人が負傷した。瓦礫の下や路上にはまだ多くの犠牲者が残っているが、救急隊も市民防衛団も救出に向かえない。2023年10月7日以降の犠牲者数は、死者65,141人、負傷者165,925人となった。

9月18日 11:48 am

*アル・ジャジーラ：アッシーファ病院の報告によると、イスラエル軍のガザ市北部への空爆で2人が死亡、そのほか数人が負傷した。

*サラヤ・アル・クツ旅団：アル・クツ旅団トゥバ大隊は、アッタグラ通りでイスラエル軍に銃撃し、イスラエル兵を負傷させた。

*スペイン司法長官：国際正義の一環として、イスラエルがガザで犯したと思われる戦争犯罪について、公式調査を開始する。

*アムネスティ・インターナショナル：アムネスティ・インターナショナルは、イスラエルの暴力と国際法違反を助長し、ガザ・ジェノサイドに加担しているとして、多国籍企業15社を名を挙げて非難した。

*ロイター通信：WHOのテドロス・アダノム・ゲブレイエス事務局長は、ガザの病院は崩壊寸前で、避難命令が出ている中で攻撃激化が続くので、患者はどうすることもできないと言った。彼は、即時停戦を求めた。

*ユーロ地中海人権モニター：イスラエルは通信とインターネットを遮断し、ガザ市住民を孤立させて、攻撃した。

*ガザ市民防衛団：イスラエル軍のアル・ブレイジ難民キャンプの中の住宅1軒への空爆で、3人が死亡し、数人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊北部と南部でイスラエル軍は住宅破壊攻撃を行った。

*パレスチナ・メディア：ヌセイラトのアル・アウダ病院の報告では、イスラエル軍のアル・ブレイジ難民キャンプ攻撃で、4人が死亡、10人が負傷した。

*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍は、西岸地区のカルキリヤ旧市街で住宅を攻撃破壊した。また、地元情報によると、イスラエル軍はラマッラー近郊の村カフル・ニマとベイト・リマの住宅と農場を攻撃した。

9月18日 6:36am

*ニュースのまとめ

・難民キャンプ空爆；パレスチナ・メディアによれば、アル・ブレイジ難民キャンプの中のアブ・ハイル家の家へのイスラエル軍の空爆で、多数の死傷者が出た。

・パレスチナ人学生の国外追放；ロイター通信によれば、米国裁判官はコロンビア大学のパレスチナ人大学院生マハムード・ハリルをアルジェリアかシリアへの国外追放を命じた。ハリルはイスラエルのガザ戦争に反対する学生運動の目立った指導者だった。彼は、永住権取り消し手続きが完了するまで、3か月以上入管当局に身柄拘束されていたが、保釈になっていた。

・国連のイスラエル刑務所のパレスチナ人死亡についての報告書；占領地パレスチナの国連人権高等弁務官事務所は、2023年10月から2025年8月まで、イスラエル拘留施設で少なくとも75人のパレスチナ人が死亡したことを記録した。75人の内訳は、49人がガザ回廊で逮捕した者、24人が西岸地区で逮捕した者、2人がイスラエル内パレスチナ人囚人であった。報告書によれば、イスラエル当局は意図的に拷問になるような拘留状況を作り出し、それが死につながった。

・トランプーネタニヤフ関係；ウォールストリート・ジャーナルの記事によれば、イスラエル高官が、ネタニヤフ首相とトランプ大統領の関係は「素晴らしく」、そうでないという報道はみんな「フェイクニュース」だと主張した。「

9月18日 3:39am

*ニュースのまとめ

・住宅地区への空爆；パレスチナ・メディアによれば、イスラエル軍のガザ市北部のシェイフ・ラドワン地区の住宅団地への空爆で、女性と子どもを含む大勢の死傷者が出た。

・広範囲の通信障害；パレスチナ通信社は、ガザ市とガザ回廊北部の固定電話と固定インターネット・サービスが遮断されたと発表した。

・ブービートラップ仕掛けの車両起爆；パレスチナ・メディアは、イスラエル軍がガザ市北西部の住宅地で爆弾を仕掛けて車両を爆発させて破壊活動を行う様子を写した映像を発信した。

・襲撃と逮捕；イスラエル占領軍は西岸地区の各所で襲撃と逮捕を行った。エルサレムのカフル・アカブ、ジャバル・アル・ムカベル、カランディア難民キャンプ周辺地域、ナブルス近郊の町スワとアワルタ、サイールとヘブロン南部、トゥルカレム近くのデイル・アル・グスン、ラマッラー近郊のカフル・ニマなどで。

・トゥバで衝突；イスラエル軍がトゥバに侵攻し、それに対して抵抗勢力が銃撃した。

9月18日 1:56am

＊ニュースのまとめ

・ガザ市攻撃；地元からの報告によれば、イスラエル軍はガザ市北部にある総合治安本部周辺を砲撃した。また、ガザ市北部、シェイフ・ラドワン貯水池付近、アル・マクーシ・タワー付近の住宅を破壊した。

・西岸地区襲撃；イスラエル占領軍はヘブロン以西の二つの町、イドナとベイト・アウワを襲撃した。ベイト・アウワへの侵攻のとき、部隊は何軒かの住宅に催涙ガス弾撃ち込んだ。

・ロンドン・チャリティ・コンサート；ロンドンのウェンブリー・アリーナで、「パレスチナとともに」と題されたチャリティ・コンサートが開かれた。幅広い国際的アーティストが出演し、多くの観客が集まった。収益はガザの人々への人道支援に充てられる。このコンサートは、ガザが2年近くも直面してきた「絶滅と飢餓の戦争」に抗議する目的で開かれた。

9月18日 12:30am

＊アル・ジャジーラ：ロンドンのサディク・カーン市長は、ガザで起きているのはジェノサイドだと言った。

＊カン：超党派ユダヤ教徒がテルアビブの軍刑務所前で、兵役拒否者の逮捕に抗議するデモを行った。

＊米国メディア：バーニー・サンダース上院議員は、ガザ戦争はジェノサイドだと述べ、ネタニヤフ過激派政府を民族浄化政策を行っているとは非難した。彼は、ガザ停戦を求める行動を即時に行い、パレスチナ国家を認める方向へ進むことを求めた。

＊国連安保理：安保理関係筋によれば、理事国に選出された10カ国がガザの恒久的停戦を求める決議案の採択を求めている。アルジェリア、ガイアナ、韓国、シェラレオネ、スロベニア、デンマーク、ギリシャ、パキスタン、パナマ、ソマリアの10カ国である。

9月17日 11:02pm

＊パレスチナ・クロニクル：ハマスの幹部のガジ・ハマドは、イスラエルのドーハ攻撃はハマスの交渉担当者への暗殺未遂事件だったと述べ、米政府 — とりわけトランプ大統領個人 — がこの攻撃とガザ・ジェノサイドの両方に加担したと非難した。

9月17日 10:43pm

＊パレスチナ・クロニクル：ガザ市のいくつかの地域の衛星画像を見ると、高層住宅タワーへの激しい爆撃と破壊が、直接的に大量避難移住を引き起こしたことがよく分かる。これは、「巨大な火力」使用政策でガザ市の人口を空にして、住民をガザ回廊の南へ移住させたというイスラエル軍の主張を裏付けている。

9月17日 10:24pm

＊アル・ジャジーラ：イスラエルのガザ市空爆でジャーナリストのモハメド・アッサワルヒが死亡した。

＊イエディオト・アハロノト：イスラエルのスモトリッチ財務大臣は、米国と「ガザの土地の分割」交渉を開始したと述べた。彼はガザの土地を「不動産戦利品」と呼んだ。この発言は、テルアビブでの不動産会議の時に彼が言ったもので、トランプ政権がガザの再建を「収益性の高い投資」と見做したと関連している。

＊パレスチナ・メディア：西岸地区ラマッラー近くのラモン村の東方にあるベドウィン集落を入植者が襲撃し、羊の群れを盗み、パレスチナ人4人を負傷させた。

＊チャンネル12：軍筋の話では、最近海外でイスラエル人を攻撃しようという意図が高まっている。

9月17日 5:35pm

＊ガザ保健省：この24時間のイスラエル軍の攻撃で、98人のパレスチナ人が死亡し、385人が負傷した。また、飢餓による死亡者が、子ども2人を含む4人で、累計432人となった。2023年10月7日以降の犠牲者数は、死者65,062人、負傷者165,697人となった。